

II 参考 環境局 令和4年度主要事業

(単位：千円、**新**：令和4年度新規事業)

1 市民環境力の更なる発展と市民協働による「北九州環境ブランド」の確立

新環境ミュージアム脱炭素等情報拠点化事業

【予算額：7,000千円 担当課：環境学習課 582-2784】

環境ミュージアムにおいて、「ゼロカーボンシティ」の内容に沿った展示に改修するとともに、環境情報を発信する人材育成プログラムの作成や環境イベントを実施し、本市の脱炭素施策における情報発信の拠点化を促進する。

○ホラシスアジアミーティング開催事業

【予算額：51,000千円 担当課：環境国際戦略課 662-4020】

海外の企業経営者や投資家などが参加する国際会議である「ホラシスアジアミーティング」を開催し、アジア諸都市の多様なニーズに対応した本市のポテンシャルを強かに発信することで、市内企業の新たな事業機会を創出する。

○環境施策広報事業

【予算額：9,590千円 担当課：環境学習課 582-2784】

世界の環境首都を目指す取組や環境未来都市、SDGs（持続可能な開発目標）の認知度向上などのため、環境マスコットキャラクター「ていたん」を活用した環境広報・PRを継続して行う。

○ESD 活動支援事業

【予算額：20,179千円 担当課：環境学習課 582-2784】

持続可能な社会の構築を図るため、国連など世界規模で進められている「持続可能な開発のための教育（ESD）」を、北九州ESD協議会を中心に、市民、企業、大学等と連携しながら推進する。

○北九州環境みらい学習システム「ドコエコ！」推進事業

【予算額：700千円 担当課：環境学習課 582-2784】

本市の恵まれた自然や充実した環境関連施設等を結びつけ、多世代の市民が意欲や能力に応じて、エコツアーなどまち全体で楽しく環境学習が行える仕組みづくりを行う。

○環境ミュージアム及び北九州エコハウス維持管理業務

【予算額：77,087千円 担当課：環境学習課 582-2784】

北九州市の環境の取組の歴史を継承するとともに、本市の環境力をさらに高めるため、学習・情報発信・活動の3つの機能を備えた環境学習拠点「環境ミュージアム」及び家庭での省エネ型のライフスタイルを提案する「北九州エコハウス」等の管理運営を行う。

○市民環境力支援事業

【予算額：12,207千円 担当課：環境学習課 582-2784】

市民環境力の持続的発展を目指し、市民・NPO、事業者など地域社会を構成する各主体が、日頃の環境活動について情報発信・啓発・交流をすることによって新たな取組を生み出す、北九州エコライフステージ事業などを行う。

○環境人財育成事業

【予算額：13,567千円 担当課：環境学習課 582-2784】

市民一人ひとりが環境との関わりを理解し、より良い環境・地域づくりへの意識をもって行動を起こすことのできる環境人財を育むため、「環境首都検定」「こども環境学習」をはじめとする施策に取り組む。

○環境国際協力推進事業

【予算額：3,000千円 担当課：環境国際戦略課 662-4020】

経験豊かな市内企業技術者等を諸外国都市に派遣し、現地で相手都市も主体的に関わった実践的な技術指導を実施する。

また、国内外の関係機関と協働・連携した調査、情報収集や発信を行うとともに、各種都市間ネットワークを活用したプロジェクトを実施する。

更には市内企業や国際機関等と密に連携して、協力対象国や都市の「緑の成長」にも資する環境国際協力を目指す。

○アジアの環境人材育成拠点形成事業

【予算額：728千円 担当課：環境国際戦略課 662-4020】

アジアの途上国や都市が自らの力で環境改善の取組を進めることができるよう、JICA等の支援や連携により、実践的な環境国際研修事業を推進していく。

海外から研修員を受け入れることにより、環境問題の解決に向けた実力を養成するとともに、現地の環境改善や海外諸都市とのネットワーク構築、ひいては環境国際ビジネスへの事業展開に繋げる。

○地域特性型（メニュー選択方式）市民環境活動推進事業

【予算額：9,405千円 担当課：循環社会推進課 582-2187】

地域団体等が自主的に活動する事業(廃食用油リサイクル等)を支援することにより、地域における自主的な環境活動の拡大と地域コミュニティの活性化を図る。

○まち美化等啓発事業

【予算額：3,578千円 担当課：業務課 582-2180】

市民や企業、ボランティア団体等と一体となって「“クリーン北九州”まち美化キャンペーン」や「市民いっせいまち美化の日」等の啓発事業を実施することにより、環境美化に対する市民意識の向上を図り、清潔で美しいまちづくりを推進する。

2 2050年脱炭素社会の実現に向けたエネルギー施策と国際協力の推進

○**新**脱炭素社会の実現に向けた“再エネ100%北九州モデル”推進事業

【予算額：1,052,000千円 担当課：再生可能エネルギー導入推進課 582-2238】

国の「脱炭素先行地域」の再エネ交付金及び、サーキュラーエコノミーのビジネスモデルを活用し、創エネ、蓄エネ、省エネを導入する「再エネ100%北九州モデル」を強力に推進する。

○**新**カーシェアリング等の導入による公用車の電動化推進事業

【予算額：17,630千円 担当課：グリーン成長推進課 582-2286】

EVを活用した民間企業とのカーシェアリングを行うとともに、公用車の効率的な運用を実現する新たな車両管理システムを検討・導入し、公用車の電動化を推進する。

○北九州市風力発電人材育成事業

【予算額：45,000千円 担当課：再生可能エネルギー導入推進課 582-2238】

風力発電関連産業の総合拠点の形成に向けて、新たに「（仮称）北九州市洋上風力キャンプ」を実施し人材育成を図るとともに、「北九州市風力発電人材育成連絡会」を通じた産学官の連携による人材確保を促進する。

○中小企業の競争力を生み出す脱炭素化推進事業

【予算額：42,000千円 担当課：再生可能エネルギー導入推進課 582-2238】

脱炭素社会の実現に向け、市内中小企業へ脱炭素化を促し、自家消費型太陽光発電設備、蓄電池、EV、充放電器及び省エネ機器の導入を支援することで、環境に配慮しつつ中小企業の競争力を高める。

○サステナブル環境ビジネス展開事業

【予算額：18,000千円 担当課：環境国際戦略課 662-4020】

「SDGs推進」または「サーキュラーエコノミー推進」に資する環境関連技術、製品の海外展開を目指す市内中小企業等を対象に、現地での実証試験および事業可能性調査（FS）に要する費用の一部を助成し、海外での事業展開を支援する。

○アジアにおける廃プラスチック対策プロジェクト推進事業

【予算額：11,000千円 担当課：環境国際戦略課 662-4020】

東南アジアにおいて、廃プラ再資源化や廃プラ適正処理等の環境技術導入を含めた課題解決提案活動を実施し、環境インフラ技術の輸出促進とSDGs推進先進都市としてのブランド力向上を目指す。

○「脱炭素型ライフスタイル」転換推進事業

【予算額：3,500千円 担当課：グリーン成長推進課 582-2286】

ポータルサイトやSNSを効果的に活用し、ゼロカーボンアクションのきっかけとなる情報を集約して発信することにより、脱炭素型ライフスタイルへの転換や中小企業の脱炭素化を支援する。

○浮体式洋上風力発電の導入可能性検討事業

【予算額：52,000千円 担当課：再生可能エネルギー導入推進課 582-2238】

脱炭素社会の実現に向けた浮体式洋上風力発電の導入可能性について、国の委託事業を活用し、自然条件や経済性の評価など、設置する上で必要となる条件等の調査を実施する。

○北九州水素プロジェクト創出事業

【予算額：17,500千円 担当課：グリーン成長推進課 582-2286】

カーボンニュートラルの実現に向けて、水素を活用した脱炭素化の事業化可能性調査や技術開発に対して助成を実施する。また、水素関連技術を有する企業の調査を実施し、企業間の連携を支援する。

○水素エネルギー社会構築推進事業

【予算額：8,650千円 担当課：グリーン成長推進課 582-2286】

水素社会の実現を目指し、本市での新規事業の開拓や、水素関連企業や国・県等とのネットワーク構築等を実施する。

○地球温暖化対策推進事業

【予算額：7,846千円 担当課：グリーン成長推進課 582-2286】

地球温暖化の防止に資する自主的な活動を促すため、市民や事業所に対し、ライフスタイルの変革を促す環境省COOL CHOICE事業等の様々な啓発事業を展開し、本市における地球温暖化対策を推進する。また、自動車環境対策を推進するため、「ノーマイカー」や「エコドライブ」に関する各種施策を行う。

○北九州市役所環境・エネルギープロジェクト推進事業

【予算額：7,880千円 担当課：再生可能エネルギー導入推進課 582-2238】

環境モデル都市としての市役所の率先垂範を実践するため、また、省エネ法及び温対法の規制へ対応するため、省エネ・節電を推進する。

○アジア低炭素化センター推進事業

【予算額：24,549千円 担当課：環境国際戦略課 662-4020】

アジア低炭素化センターの事業を推進し、環境に関する多様な技術や社会システム等を海外に輸出することで、地域経済の活性化を推進する。